



バスの未来を考えよう

～バスの2024年問題大調査!～



1. きっかけ

ぼくは通学で毎日バスを使っています。そしてバスが大好きです。この間、テレビの番組で「バスの2024年問題」を知りました。バスの未来は暗そうです。そこでバスの未来を考えようと思いました。

～2024年問題とは～

物産業界で、時間外労働の上限規制や関連する法律の見直しによって起る様々な問題の総称で、バスの場合、法律の見直しに加え、後継者が足りず運転士が不足している状態です。そのため、本数を減らしたり、路線を廃止するなどの心配があります。

2. 調べること

- 2024年の「いま」、バス停で何が起っているのかな?
 - 中品西3丁目(北停)より線)で平日・休日の朝・昼・夕のバスの本数と乗客の数を調べる
 - ダイヤ改正前の2022年とくらべてみる(2023年4月、ダイヤ改正)
 - バスを待っている人に「バスの2024年問題」について聞いてみる
- 将来、大人になる子どもたちはどう思っているのかな?
 - 小学生にアンケートを聞いてみる

3. 調べた結果

① バス停で調べてみた

測定日 2022年 平日 8月12日(金) 休日 8月14日(日)
2024年 平日 8月8日(木) 休日 8月11日(日)



本数等の調査



人数の調査

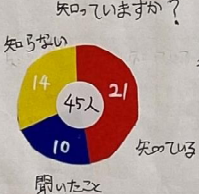


バスについて質問

Q1 バスに乗る目的は?



Q2 バスの2024年問題知っていますか?



Q3 1年前より不便に感じますか?



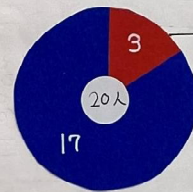
Q4 どこが不便?



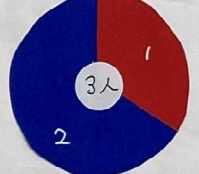
② 小学生に聞いてみた

小学生1～6年生 20人(男子12人・女子8人)

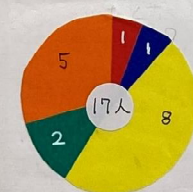
Q1 バスの運転士になりたい?



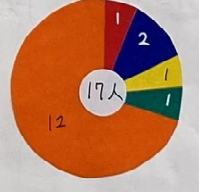
Q2 理由は?



Q3 なりたくない理由は?



Q4 何になりたい?



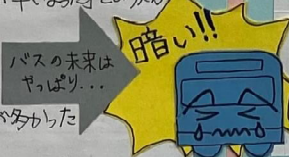
※ バレーボール (1), けん道 (2), スポーツ選手 (1), 俳優 (1), かいしゃ員 (1), その他 (12)

※ ライバルカー 1台、2024年 新1年生にきた、めいはいはく業ランギョト古位リ

※ 美よし、ハレエの先生、キャビネット、You Tube、学校はよくいん、うさぎのこころしな。

4. 分かったこと

- 2024年は2022年よりバスの本数は減っている。乗客の数は増えている。アンケートで「混雑し不便」という答えがあるのはそのせいかな?
- バスの2024年問題を知っている大人は多かった。
- アンケートで「乗りたい時間帯にない」と答えた人は、「最終便が早くなった」という人が多かった。調べてみると2024年は最終便が早くなった。
- バスの運転士になりたい人は少ない。
- 運転士になりたい人は男の子。低学年の人だけだった。
- 運転士の仕事に「面白くない・きょうみがない」と思う人が多かった。



5. バスの未来へ ～ぼくの提案～

- ★ 運転士になりたい人を増やす!
 - バスの運転士の仕事を子どもにも知ってもらおう
 - ・お仕事体験会
 - ・桃鉄や電車GOみたいなバスゲーム
 - バスが楽しいことを伝える
 - ・YouTubeでバスから配信するバスチューバー
 - ・イベント、グッズ販売
- ★ 自家用運転バスを増やす!
 - ・かわいくてお洒落な制服
 - ・人がいなくてもバスの本数を増やす。